

学校日より



教育は愛



6月の梅雨はどこへ行ってしまったのでしょうか？最近の気象状況の変化には頭が追いついていきません。

季節の概念が今までと大きく変わってしまう変化が、ここ数年押し寄せています。

それに合わせて、学校教育の年間計画も大胆に変更しなくてはならないのではないかと真剣に考えているところです。

さて、7月は1学期の総まとめの日々となります。教職員一丸となって全力で教育活動を推進してまいります。今月もご理解・ご協力を宜しくお願い致します。



◆ 感謝！あじさいおはなし会とあじさいコンサート

☆6月19日（木）の「あじさいおはなし会」は、手作りの拡大絵本を使って、図書ボランティアの皆様が、一人一役を分担されながら臨場感あふれる素敵な会となりました。この日に向けて、ご準備、練習を重ねてくださった図書ボランティアの皆様に、深く感謝申し上げます。皆様の素晴らしいチームワークに感動致しました。

☆また、6月21日（土）の「あじさいコンサート」は、青少年育成本太小地区会の皆様が主催され、浦和フィルハーモニー管弦楽団の皆様をお招きして、金管バンドクラブとのコラボまで実現してくださいました。感動的なコンサートでした。金子義人名誉顧問、田中喜代美会長様をはじめとする育成会の皆様に深く感謝申し上げます。

図書ボランティア、育成会の皆様は、何十年間にも亘り、世代を超えて本太小の子どもたちに愛を注いでくださっています。

保護者や地域の皆様と現在、築いている本太小の「共育」体制の素晴らしさ！

このようなあたたかい歴史を紡いでいる学校を私は聞いたことがありません。

令和7年7月1日発行
さいたま市立本太小学校

Tel 048-882-3007

<http://motobuto-e.saitama-city.ed.jp>

e-mail motobuto-e@saitama-city.ed.jp

校長 千葉 裕（ちば ひろし）

◆ 楽しい1日は自分でつくる

これは、4年生の学年主任、小野寺志保先生の言葉です。社会科見学の出発式で子どもたちに向けて発した言葉です。

私は、本年度の学校経営方針のひとつに「**他人の所為にしない学校風土を醸成します**」を加えています。何かと人の所為にする風潮がある今の社会で、子どもたちが真の人生の主人公になるためには、自己を謙虚に振り返り、自身で未来を切り拓いていく習慣を身に付けさせることが肝要です。

自分が楽しくないのは誰かの所為ではなく、全ては自分の蒔いた種が原因となっていることを謙虚に振り返れるようになってほしいと願います。そして、保護者・地域の皆様と一緒に、子どもたちが、楽しい1日をつくれるような積極精神に溢れた心身をはぐくんでいきたいと考えます。



◆ 館岩自然の教室へ！

7月8日（火）から2泊3日で5年生が、館岩自然の教室へ出発します。5年生では、4月から意図的・計画的に館岩自然の教室へ向けて、様々な準備を進めてきました。グループ行動、集団での移動方法、学級を超えた活動等々、子どもたちの意識や意欲もうなぎ上りです。保護者の皆様にも早寝早起きなど館岩自然の教室の日程に合わせた生活リズムを整えていただいております。

子どもたちの素敵な思い出づくりと今後の生活に自信がもてるような2泊3日となりますことを期待しております。

「未来社会に向けて、シン化し続ける本太小学校！」～すべては、未来社会を生き抜く子どもたちの幸せのために ～ONE HEARTで共育を！～